

栗田工業株式会社経営説明会

(証券コード:6370)



- 1 CK-17(Competitive Kurita 2017)計画最終年度の方針
- 2 事業組織変革
- 3 海外事業基盤の拡充
- 4 提供する価値のレベルアップ
- 5 資本効率の向上
- 6 超純水供給事業の売上高計画
- 7 超純水供給事業の主な案件
- 8 CSR活動の強化

1. CK-17(Competitive Kurita 2017)計画最終年度の方針



基本方針

顧客に最良のソリューションを提供することにより 顧客親密性を高める

IT技術の 活用による 業務プロセスの 変革

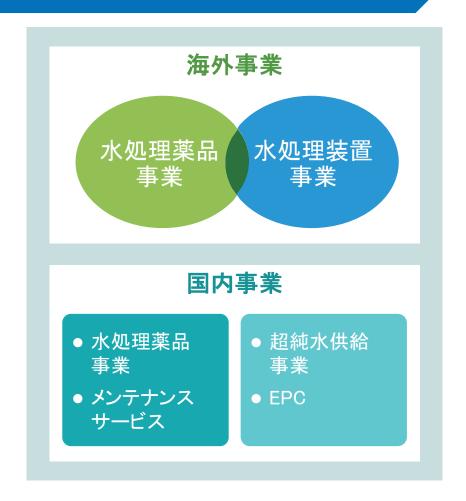
成長分野への 集中投資と 事業の再構築 CSR活動の 強化による リスクの低減と 競争優位の獲得

2. 事業組織変革



~2017年3月 水処理薬品事業 国内事業 海外事業 水処理装置事業 超純水供給事業 **EPC** メンテナンス 海外事業 サービス

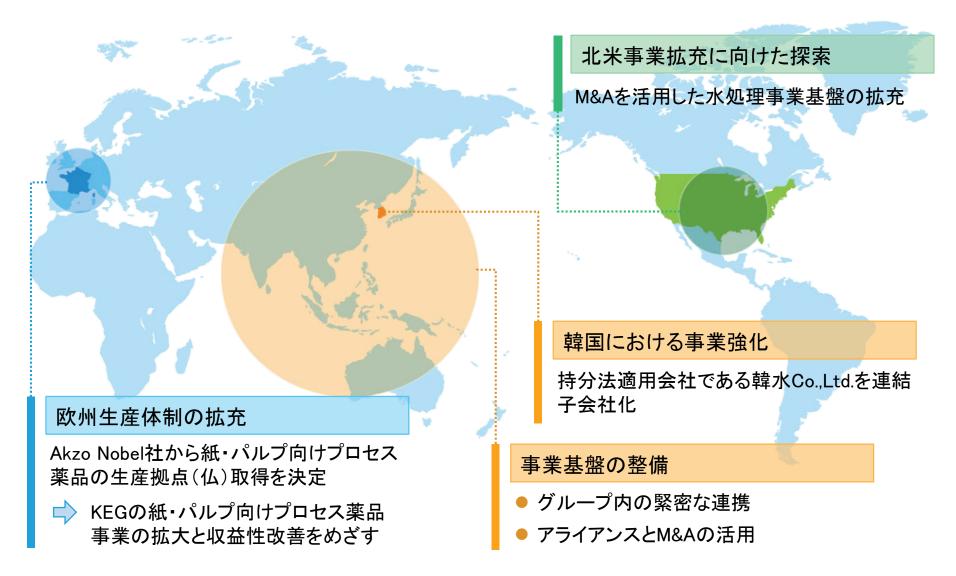
2017年4月~



*2017年10月からは、評価制度も一部変更。

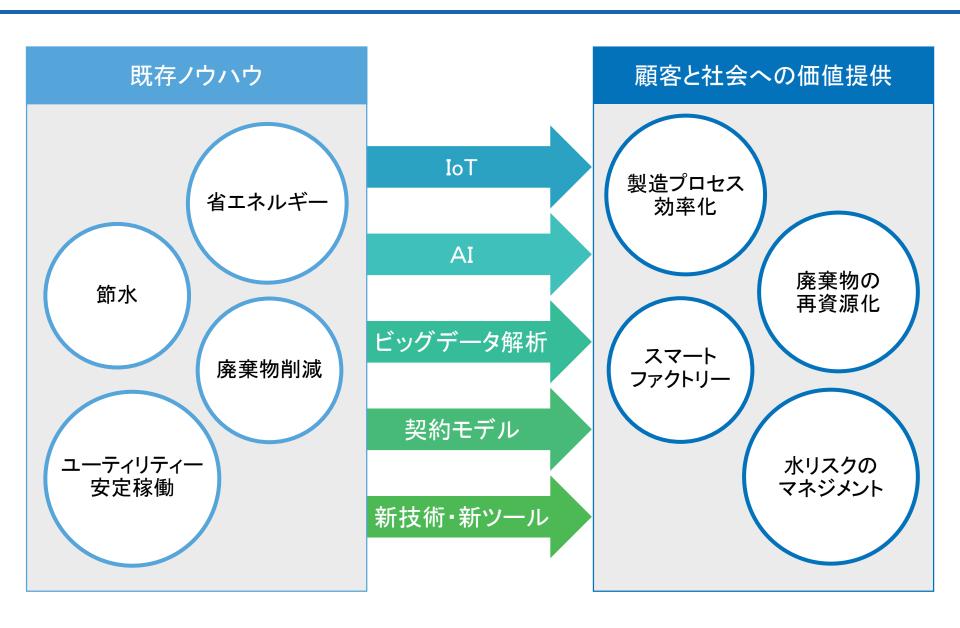
3. 海外事業基盤の拡充





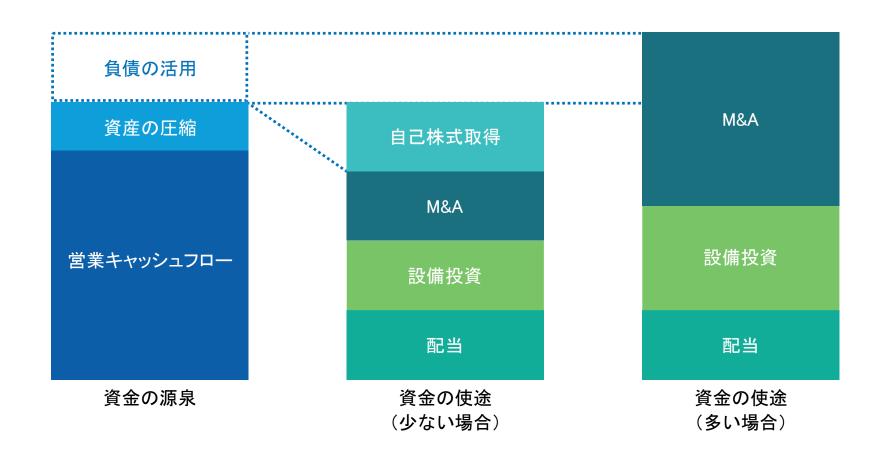
4. 提供する価値のレベルアップ





5. 資本効率の向上

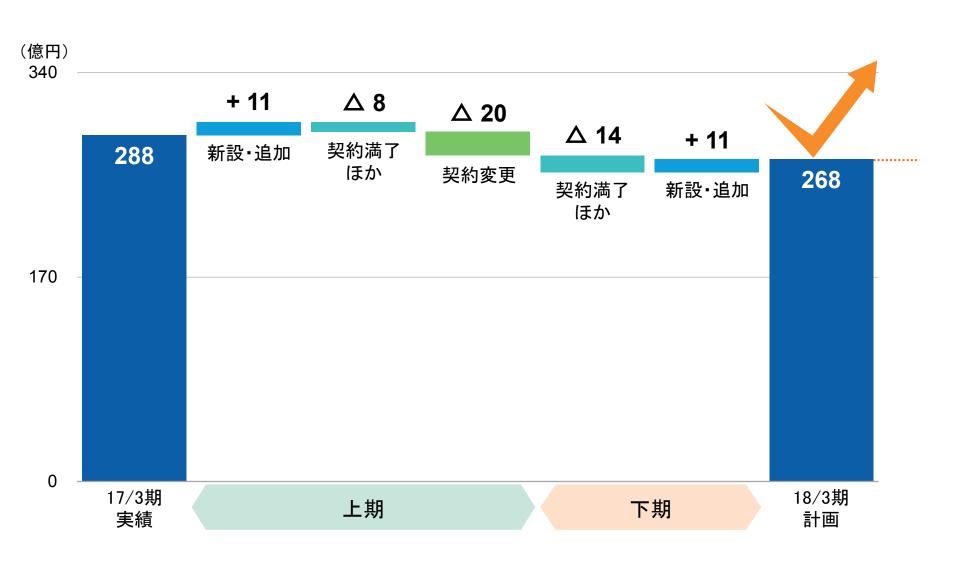




- 有望事業への資金の積極投資と資産圧縮の推進。
- 資本効率指標の導入を検討。

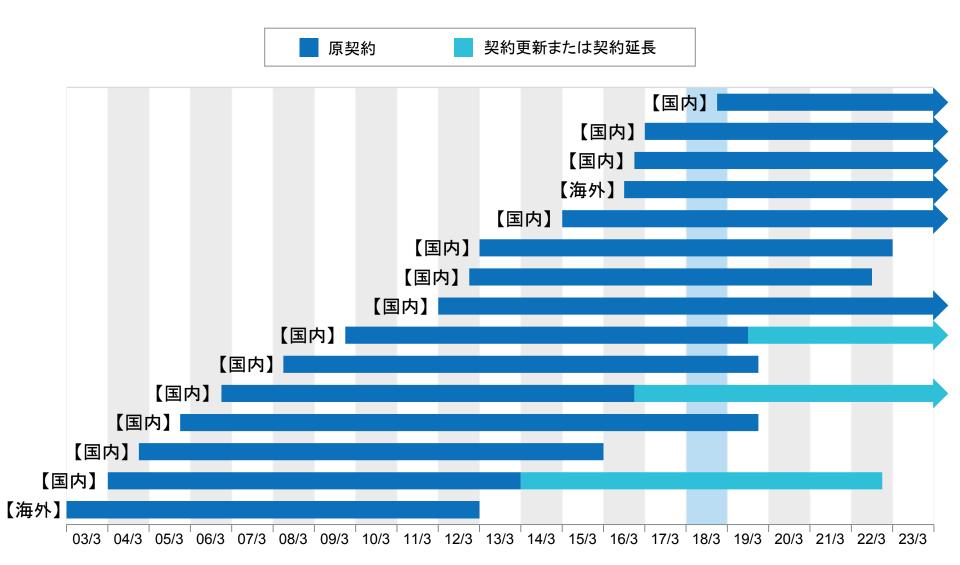
6. 超純水供給事業の売上高計画





7. 超純水供給事業の主な案件



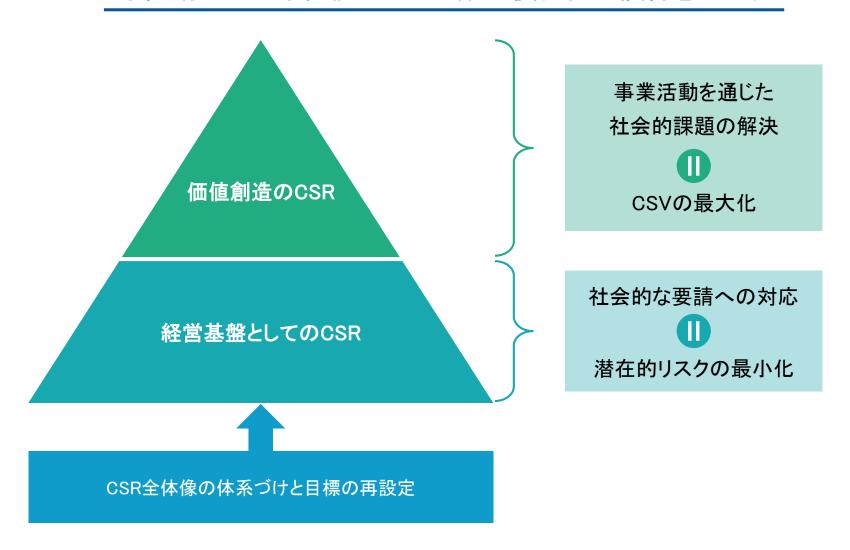


^{*} 上記は主な契約を示しており、すべての契約を網羅するものではありません。

8. CSR活動の強化



中長期的な企業価値の向上と競争優位性の獲得をめざす





U R L http://ir.kurita.co.jp/

■ MAIL ■ ir@kurita.co.jp

【 将来見通しに関する注記事項 】

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。